

自然環境局自然環境計画課生物多様性地球戦略企画室

1. 事業の概要

本年5月に神戸で開催されたG8環境大臣会合では、生物多様性が気候変動、3Rと並んで議題となり、「神戸・生物多様性のための行動の呼びかけ」にG8各国が合意した。同じく7月に開催されたG8洞爺湖サミットにおいても、首脳宣言に生物多様性の重要性が盛り込まれるなど、生物多様性に対する国際的な関心が高まっている。

また、わが国は、国内外の生物多様性の保全に向けた取組を推進するため、閣議了解に基づき、生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)の開催地として立候補していたが、本年5月にドイツ・ボンで開催されたCOP9において、COP10の2010年愛知県名古屋市開催が決定された。

わが国としては、COP10議長国として、条約事務局や各国と調整しながらその準備を進める必要がある。

これらを受け、生物多様性条約事務局の活動を支援するため以下の項目に拠出する。

- (1) 生物多様性条約事務局への長期専門家の派遣
- (2) 地球規模生物多様性概況第3版(GBO3)作成支援
- (3) 国際生物多様性年の準備作業

なお、(2)(3)については、COP9の場で2010年までの2年間に、各10万ドルを拠出することを表明している。

2. 事業計画

- (1) 生物多様性条約事務局への長期専門家の派遣 (平成20～ )
- (2) GBO3作成支援 (平成21～22年度)
- (3) 国際生物多様性年の準備作業 (平成21～22年度)

3. 施策の効果

生物多様性条約に関連する最新の情報や動向を把握するとともに、日本から事務局への情報の提供や働きかけを円滑かつ効果的に行う。

生物多様性分野での国際的なリーダーシップの発揮と国際的なパートナーシップの強化を図る。

# 生物多様性条約拠出金

2008年5月 神戸市  
G8環境大臣会合  
「神戸・生物多様性のための行動の呼びかけ」  
にG8各国が合意

2008年7月洞爺湖  
G8サミット  
首脳宣言に「生物多様性の重要性」

2008年5月 ドイツ・ボン  
生物多様性条約第9回締約国会議において  
COP10の愛知県名古屋市開催が決定

- ・2010年目標目標年
- ・ポスト2010年目標検討
- ・国際生物多様性年

2010年10月：生物多様性条約COP10愛知県名古屋市開催  
＜生物多様性分野での国際的なリーダーシップの発揮と国際的なパートナーシップの強化＞

## 長期専門家の派遣

- ・各国政府や国際機関等との連携強化
- ・条約事務局との緊密な意思疎通



## 地球規模 生物多様性概況 第3版(GBO3)作成

- ・2010年目標の進捗状況の分析・評価
- ・ポスト2010年目標の議論の基礎となる科学的データ・知見を提供



COP9で、2010年  
までに各10万ドルの  
拠出を表明

## 国際生物多様性年 準備作業

- ・生物多様性の普及啓発、社会への主流化を世界レベルで飛躍的に促進  
(生物多様性の主流化)

